



はらなほこプロフィール

1980年岐阜市生まれ。方県小学校、岐北中学校、長良高校、立命館大学文学部史学科卒業。保険医協会事務局を経て、2014年岐阜市議会議員。現在3期目。

岐阜市議会議員 無所属

はらなほこ

市議会報告
2021.夏
Vol. 13

みなさん暑さの厳しい日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種の遅れや変異株などの影響もあり、感染拡大防止に向け、未だ気を緩めることはできない状況です。一刻も早い終息を心から願い、今後も市民生活を守るための提案を行っていきます。今号では3月、6月市議会で行った質問を報告します。

発行 はらなほこ

岐阜市加納上本町1-10-403
TEL・FAX 058-272-9558
携帯 090-7030-1175

新年度予算で実現した主なもの

市民のみなさんと力をあわせて、願いを実現！

◆子ども食堂支援事業 拡大

はらなほこが議会で提案し、2017年度から岐阜市で補助制度ができました。今年度はこれまでの最多13団体が実施しています。子ども食堂の開催場所は岐阜市HPでご覧いただけます。

◆子ども見守り宅食支援事業 継続

昨年11月議会で取り上げました。要件を満たす家庭の自宅に定期的に食事を届ける事業で、NPO法人など3団体が、昨年9月末から支援を開始しています。

◆福祉の総合的な支援体制構築事業 新規

たらい回しにしない窓口をつくり、相談者への切れ目のない支援を図るための『福祉まるごと支援員』を社会福祉協議会内に配置。ひきこもりによる『8050問題』などの重層的な支援に対応します。

◆方県・網代地区「デマンド型乗合タクシー」 便増

6月から朝8時台の便が増えています。免許を手放しても安心の公共交通をめざし、今後も提案します。

◆体育館空調設備整備 2年目

2018年9月議会で、はらなほこが初めて取り上げた『学校体育館へのエアコン設置』5カ年計画の2年目で、加納小、西郷小、方県小など15校の工事が9月末に完了する予定です。



3月議会 歴史ある議場で最後の質問者になりました

はらなほこ活動日誌

はらなほこが日々の活動で一番大切にしているのは、地域を歩き、住む人の暮らしに関わるさまざまな課題を議会に届けることです。どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。

相談者宅の近くの道路が、幹線道路の抜け道となっており、交差点であってもスピードを出して通過するドライバーが多く危険である、何とかならないかという要望でした。

現地には既に交差点の東西に、一時停止の道路標識『止まれ』がありますが、車が多く通る場所では、白線や文字が摩耗して消えてしまっており、交差点だということが分かりにくくなっていました。

市道路維持課の担当職員と話し合い、無かったり、消えていた区画線(白線)を強調、補修してもらうことにしました。早急に対応してもらい、感謝です。

道路の安全対策の確認に現地へ



5月西郷地域(補修後)



はらなほこの公式WEBサイトをぜひご覧ください！

市議会議員が、どんな活動をしているのか知ってもらい、次の世代の人たちにも政治に関心を持ってほしいという思いで書いています。紙面の都合で、報告に載せられなかったものもあります。こちらぜひ、ご覧ください！ 右のQRコードから公式WEBサイトがご覧になれます→



ご意見ご要望をお聞かせください。くらしと市政のご相談はいつでもどうぞ

声を上げにくい『生理の貧困』への対策を提案!!

3月議会で、はらなほが初めて取り上げた『生理の貧困』問題。『生理の貧困』とは、生理用品を買うお金がない、また利用できない環境にあることを指します。

任意団体が行った調査によると、日本でも5人に1人の若者が、金銭的理由で生理用品を買うのに苦労したという結果が出ています。個別の事案としても、貧困の中で購入ができない、ネグレクトなどによって親から生理用品を買ってもらえないという子ども達がいいます。

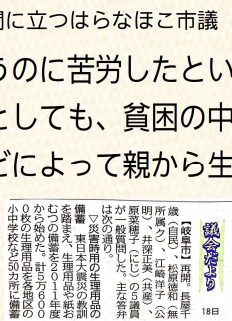
この『生理の貧困』問題は、女性や子どもの貧困、児童虐待の観点から実態を把握し、学校での無償配付など対策をしていく必要があります。岐阜市において、災害備蓄用生理用品を更新する時に活用し、NPOなど支援団体を通じて、困っている人に配付したり、市の施設のトイレに常備できないか提案しました。

市は「災害備蓄用生理用品の一部は9年が経過しているが更新する予定はない。定期的に点検を行い、使用に耐えなくなった物は、避難所等における吸水材などとして備蓄しておく」と答弁しました。

生理用品メーカーの使用推奨期間は3年。他都市の例では5年をめぐり入れ替えを行っています。直接肌に触れるものであり、9年以上経過したものを使用するのは大変抵抗があり、使う人の身になって考えることが求められます。また6月議会では※（下参照）の予算計上がありましたが、国の補正予算で今年度に限るものであり、今後、災害備蓄用生理用品の更新計画の策定と合わせて、不要となる物を市民に提供するサイクルをつくることを、改めて6月議会で質しました。

市は「今後他都市の更新時期を調査し、更新計画の策定を検討する。不要となる備蓄品の活用は関係部署や関係団体などと連携し検討していく」と答えました。

※6月補正予算で『コロナ禍における女性と社会のつながりサポート事業』の実施が決まり、この中で生理用品5,000セットが、女性センターや協力いただくNPO法人を通じ、対象の女性に配付されることが決まりました。



3/19中日新聞
質問内容が新聞に掲載されました

実態を踏まえた上での施策を!! 全消防団員にアンケート調査を実施

2021年（令和3年）3月19日 金曜日



3/19岐阜新聞
質問内容が新聞に掲載されました

岐阜市の消防団員数は、昨年4月1日現在で、定員1,251人のところ106人の欠員となっています。

少子高齢化やサラリーマンとして働く人の増加など社会情勢の変化により、市も消防団も、団員の確保に大変苦慮しています。

今後、消防団組織の維持継続自体が難しいと考えている地域もあり、人材確保や育成策が大きな課題となっています。

報酬や手当を引き上げることだけが、団員確保の有効策なのかどうかも含め、喫緊の課題について、幅広く全消防団員の率直な意見を聴くことが大切です。現状を把握した上で、解決に向けた取り組みを進めるべく、消防団員アンケートを実施することを求めました。

市は「**処遇改善に加え、社会状況の変化に合わせた活動の検討が必要。全消防団員にアンケート調査を行う**」と答えました。

【3、6月議会 その他の質問】

●学校施設のバリアフリーの推進について●防災会議に占める女性委員の割合について●ヤングケアラーについて●子どもたちが安心して学べる環境づくりと学校の安全対策について

2021年度の所属委員会が決まりました

◆文教委員会

所管する部署は、市民協働推進部、教育委員会、薬科大学、女子短期大学です。学校、図書館、科学館、ボランティア、市民活動などを取り扱う委員会です。

◆新型コロナウイルス対策特別委員会

新型コロナウイルス感染症に起因する諸課題を解決するため、現状把握、調査研究、政策提起を行う委員会です。

◆議会運営委員会（オブザーバー）



建設途中の岐阜市新庁舎。5月6日に開庁しました。新庁舎については、景観、コスト、市全体の行政サービスのあり方などの問題について、いろいろな提案、意見をしてきました。その分思い入れもたいへん大きいです。**新庁舎が市民のみなさんの心の拠り所になるよう願っています。**

